



学校だより

～明るく(あ)楽しく(た)前向きに(ま)～

12月号(第04-09号)

令和4年12月23日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL: 591-4183

まちがいを大切にしながら答えをさがしていこう

～教室はまちがうところ～

生徒たちには、未来の社会でそれぞれが自分の意志で自分らしく幸せに生きていって欲しいと話しています。知識や知恵や教養、コミュニケーション力、他者に共感でき、社会の一員として自分の頭で考え行動できる力、しなやかにくじけずに頑張っていける力を身に付けてほしい。そして、その方法を学ぶ手段の一つとして学校があり、学校での勉強があり、授業があると思っています。

日々の授業で知らなかったことを知る。今までできなかったことができるようになる。友達と話し合っ

て問題を解決していく。そういう毎日の「わかった」「できた」の積み重ねが学ぶ楽しさや意欲へとつながります。一人ひとりが自分の考えを思い切って言える教室。そのために大切なのは、安心して発言ができ、安心してまちがえることができる教室。誰かがまちがえても、まちがいを笑ったり馬鹿にしたりしないで、まちがいから、どこが違うのか、どうしたら正しい答えが見つかるのか、まちがいを大切にしてみんなで答えを見つけたい勉強をしてほしいと思います。初めから、何でも知っている人、何でもできる人はいませんし、まちがわない人なんていない。教室は「まちがうところ」、「まちがいながら答えを探していくところ」です。先生たちと一緒にそんな学級を育てて欲しいです。そして高田中学校は既にそういう素敵な学校に育ってきていると思っています。高田中学校の先生や仲間たちはまちがいやわからないという答えをバカにしたりしません。まちがえてもいいから、安心して答えてみれたらいいなと思います。

でも、そうは言っても「授業でまちがったことを言ったら笑われる」「まちがったら恥ずかしい」と、できればまちがえたくないし、まちがえたら恥ずかしいという気持ちをもつことは無理ありません。誰だって失敗するのは嫌だし、恥ずかしいし、キツイし、できれば避けたいですよね。いろいろな事情で「どうしてもドキドキしてどうしようもない」「授業で当てられることを考えるだけで辛い」という人やそういう状況の人もいると思います。そういうときは、担任の先生や一番話しやすい大人に相談してみてください。先生たちも子どもの頃は、失敗が怖かった。でも、みな、失敗したときは許されてきたし、大人から守られてきました。みんなの気持ちがわかる先生たちはみんなが安心してみんな



【1 学年 「マルちゃんオリジナルカップ麺をつくろう」】

第1学年で東洋水産株式会社様との連携によるキャリア教育（家庭科・美術科・総合）「マルちゃんオリジナルカップ麺をつくろう」の授業がスタートしました。今年で4年目となり11月25日（金）4校時に食育講座「だしの秘密」が行われました。おいしさには、甘味、塩味、酸味、苦味、うま味があることや、素材の味を引き立てる様々な「だし」について学習をしました。また、「だし」には地域性があり、地域によってどのようなものが好まれているのかなども知ることができました。「赤いきつね」の食べ比べセットをいただき、全員が持ち帰りました。サプライズプレゼントに生徒たちは大喜びでした。是非、各家庭で東日本、西日本、北海道、関西の味を食べ比べ、地域による「だし」の違いについて味覚で感じてもらいたいと思います。東洋水産の方々ありがとうございました。

（第1学年主任 辻田祐二）



【1 学年 キャリア教育「職業講話」】

11月25日（金）5～6校時に職業講話が行われました。6社の講師の方々をお迎えし、前後半に分かれて事前に希望調査で選んだ2社の講話に参加しました。生徒たちは進んで質問してたくさんのメモをとりながら、普段ではなかなか学ぶことのできない貴重な話をたくさん聴くことができました。また、当日の各コースでの司会進行、控室から実施教室までの案内など、様々な運営を生徒たちで進めることができ、とても立派な態度で参加することができたと思います。最後は講話の内容を踏まえ、代表生徒がしっかりと自分の言葉でお礼を伝えることができました。この学習を通して仕事のやりがいや働くことの意義について考えを深めることができ、これからの自分の将来について考えるきっかけになったと思います。後日の事後学習では、学んだことをまとめ、お礼状を作成することができました。

（第1学年主任 辻田祐二）

職業講話 協力企業

- 株式会社サケエンジニアリング（製造）
- 株式会社フタ（建設）
- 株式会社木本工業所（建設）
- IKEA港北（販売）
- ハーベスト初社株式会社（食品）
- 株式会社マイル（介護）



【2学年 キャリア教育「テレビ朝日」】

11月22日（火）、テレビ朝日広報部 久慈省平様による出前授業が行われました。1時間目は「ニュースができるまで」の授業でした。ニュースを作る側の裏話や仕事の多様さなど普段なかなか聞けないような話が聞けました。2時間目は「テレビの災害報道」の授業でした。災害のニュースでは、発信する側が危険と隣り合わせになっていることや、現在流されている、災害情報の基準や災害に対する注意など、実際の生活にかかわる話をしていただきました。

（第2学年主任 山田 繁雄『学年だより』より）



【3学年 慶應大学連携地域課題解決授業】

11月28日（月）、慶應義塾大学大学院 SDM 研究科との連携授業「地域の防災をシステムデザインする」の成果発表会が慶應義塾大学日吉キャンパス内「来往舎」にて行われ、代表生徒が3年社会科での「社会とつながり、自分ごととして地域課題解決を考える学び」の学習成果を発表しました。この授業では、10月中旬から4回に分けて行われ、「10年後、身の回りで水害が発生したとき誰もが安全でいられるようにするには？」について、フィールドワークを通して、課題の抽出と解決方法をグループで考えてきました。生徒たちは、地域からのご支援をいただき、そして高田地区の水害の歴史への理解を深めながら、学習を進めました。発表会当日、生徒たちは、港北区長 漆原様、SDM 研究科 神武教授、地域代表 井堀様、横浜市教育委員会の方々などのゲストを前にして、各グループが考えた解決策を寸劇などの手法でわかりやすく発表し、会の参加者たちとともに良いアイデアを作り出そうとしました。参加した生徒一人一人は、普段出入りしない大学施設にドキドキしながらも、堂々と自分たちの学習成果を発表することができました。



（第3学年社会科担当 堤 拓）

<日吉キャンパスでの報告会の様子が紹介されました。>
タウンニュース：

12月8日「高田中 大学院、行政と連携地域防災考え、成果発表」

<https://www.townnews.co.jp/0103/2022/12/08/654677.html>

神奈川新聞： 12月11日「救助バス、絵文字避難も 水害避難で中学生提案」



【個別支援学級 横浜・八景島シーパラダイス校外学習】

個別支援学級は、一般級と比べ校外学習が多く設定されています。その目的の一つとして、将来の余暇活動の充実が挙げられます。様々な余暇の過ごし方を知ったり、友達と活動することの良さを味わったりすることで、自己の余暇の過ごし方を見つけることができます。

そのような目的のもと、12月9日、個別支援学級の生徒たちは横浜・八景島シーパラダイスに行ってきました。事前に現地での活動内容を踏まえ、「クラスのみんなと楽しい思い出を作る」「買い物を計画的に行う」「仲良く楽しく活動する」など、一人ひとりが自分の課題に応じたためあてを立てて遠足に臨みました。イルカショーでは、イルカたちの迫力満点のパフォーマンスに歓喜の声が上がりました。アトラクションでは、わくわくドキドキする楽しさを友達と共有しました。一緒に笑い合ったり感想を言い合ったりしている生徒たちの様子を見ていると、私たちも嬉しくなりました。

後日の振り返りでは、「みんなと一緒にだったから楽しかった」「すごく楽しい思い出になった」「またみんなと行きたい」「計画通り買い物ができたし、楽しかった」などの意見が出ました。今回の遠足は、生徒達の今後の余暇の過ごし方に広がりをもたせるきっかけとなったのではないかと思います。 (個別支援学級担任)



【その他】

- ・都筑区・港北区・青葉区中学校個別支援学級合同作品展があり、授業で制作した作品を出展いたしました。【砂絵】【マカロニリース】など、心を込めて丁寧に制作した生徒達の自信作をたくさんの方々に見ていただきました。
- ・健康観察について：朝検温せずに登校している人がいるようです。検温・健康観察はその日一日を健康に過ごすためにも重要です。Google フォームによる入力はなくなりましたが、毎朝、検温し健康観察を行ってからの登校をお願いします。



- ・放課後学習会実施予定：

R4年度企業委託形式放課後学習会の今後の実施予定

【毎月第2、第4火曜日】 1月10日・24日、2月14日・28日

16時～19時 於 高田地域ケアプラザ

【テスト前2日間】 2月14日(火)・15日(水) 最終下校時刻まで 於中学校図書館

【参加申込み方法】

以下の申し込み (Google) フォームリンクか右の QR コードから

お申し込みください。申し込み後の日程変更の際は、再度フォーム

から回答いただくか、メールでお知らせください。

【申し込みフォームリンク】 <https://forms.gle/6th2yZX3bDiTS2B87>



当取組は市教委との本年度の事業です。

来年度については別途ご連絡いたします。